

クラリベイト・アナリティクスが、Journal Citation Reports 2018 年版をリリース

世界で最も影響力のあるジャーナルが明らかに

新たなインターフェースで、ジャーナルの指標をインテリジェンスへと転換し、 包括的な評価のためのより豊富なデータの提供と、透明性の向上を実現

2018 年 6 月 26 日(日本時間) フィラデルフィア発

イノベーションを加速する、信頼性の高い知見や分析を提供するグローバルリーダー、クラリベイト・アナリティクスは、ジャーナル評価分析ツール Journal Citation Reports(以下、JCR)の 2018 年版を発表しました。この最新版では、これまで以上に豊富で詳細な情報が提供され、ジャーナルパフォーマンスの理解を深める、新たな分析が取り入れられています。新たに追加された知見によって、研究者や出版者、編集者、図書館、研究助成機関は、利用者ごとに異なるジャーナルの価値基準を探り、引用索引データや指標をより有効に活用できるようになります。

JCR は、査読付ジャーナルの評価において世界で最も影響力があり、信頼性の高いリソースで、ジャーナル・インパクトファクター(以下、JIF)など、その年のジャーナルの基準や指標の主要な情報源となっています。JCR は、引用のデータ、影響度とその基準や指標、Web of Science 内の 9,000 万以上のレコードで構成されています。

2018 年版 JCR:何が新しくなったのか?

JCR は、Web of Science Core Collection の引用索引データをベースにしています。論文レベルの知見と幅広い新たな利点によって、本年、以下のように、ジャーナル・インパクトファクターとその他の指標が大幅に強化されました。

- ジャーナル・プロファイルの新設計と強化:ジャーナルの影響力を高めている、論文コンテンツ、 地域、機関についての理解を深めます。
- JIFと新指標の論文レベルの透明性: JIF の計算根拠の検証と理解を深めます。また、ジャーナルの引用パフォーマンスに対して、寄与するコンテンツタイプを特定し、それに最も影響を与えるジャーナルや論文を参照できます。(図1)
- 引用ネットワークの拡大: 新たに、JCR のジャーナルへの引用元として、Book Citation Index が含まれました。
- 新しいコンテキスト:ジャーナルに寄与している国、地域と機関のリストを加え、出版物のグローバルコミュニティや、ジャーナルを表現する「誰が、何を、どこで」の答えを明らかにします。

2018 年版 JCR の主な特徴

- 11,655 誌を収録
- 234 分野
- 80 カ国から収録
- 276 誌が初めて JIF を取得
- 20 誌を、JCR の整合性を確保するために除外(自己引用による除外が 14 誌、相互引用による除外が 6 誌)。除外されたジャーナルは、JCR への再収録のために毎年再評価されます。
- JCR に含まれる 6,400 万以上の引用データから、約 1,000 万の引用データが JIF の計算に使用されます。

Book Citation Index の 2017 年引用データ件数は自然科学 120 万(内 JIF 計算に 11.8 万)、社会科学 30.3 万(内 JIF 計算に 1.8 万)にのぼります。JCR に含まれる引用データ全体からするとそれほど大き なデータではありませんが、引用ネットワークを Book Citation Index に拡げることで、学術コミュニケーションにおいて学術図書とジャーナルとが緊密に連携しあっていることがよくわかります。

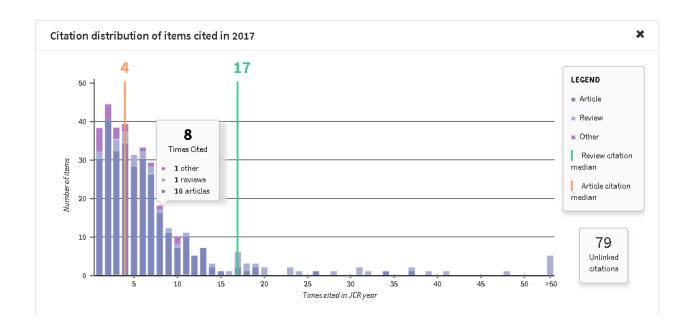


図1:ジャーナルのインパクト特性を表すコンテンツや引用

クラリベイト・アナリティクスの学術情報事業部 CEO、Annette Thomas は、次のように述べています。

「強力で有意義な指標は、責任を持って利用すれば、研究者や出版者、図書館にとってジャーナルの評価プロセスの重要な要素となります。クラリベイトは、ユーザーの要求を満たすよう JCR を継続的に進化させる、完全に客観的かつ出版者に中立なアプローチによって、世界クラスのデータと高性能な分析技術を集結させています」

クラリベイト・アナリティクスの InCites マネージングディレクター、Emmanuel Thiveaud は、加えて次のように述べています。

「JCR は長年にわたり、ジャーナルのパフォーマンスを評価するためのゴールド・スタンダードとなってきました。引用データは、まさにジャーナルのパフォーマンスに関する独特で貴重な知見をもたらしますが、それだけには留まりません。ジャーナルの『価値』は多面的であり、研究者や編集者、出版者はジャーナル評価のための、付加的な情報を必要としています。本年、刷新された JCR は、ジャーナルレベルでの文脈情報の追加と、JIF に寄与する個別項目の可視化により、ユーザーエクスペリエンスを改善し、ジャーナルが成功する要因について、さらなる理解をもたらします」

Journal Citation Reports についてのさらに詳しい情報は、<u>こちら</u>を参照してください。

【編集における懸念表明】

JCR データ作成後、弊社の編集・管理チームは、数誌のジャーナルで JIF に影響を及ぼす例外的な引用動向を認識しました。引用メトリクスの操作は深刻な問題です。クラリベイト・アナリティクスは、データを監視、調査、キュレーションすることで、ランキングの歪曲につながる例外的な引用動向を特定する、唯一の計量書誌情報プロバイダーであり続けます。「編集に関する懸念表明」(<u>こちら</u>をご覧ください)を作成し、JCR 製品内にも全文を公開しています。

【クラリベイト・アナリティクスについて】

クラリベイト・アナリティクスは、イノベーションを加速できる知見や分析を提供するグローバルリーダーです。過去 150 年以上にわたる知的遺産の上に、Web of Science™、Cortellis™、Derwent™,CompuMark™、MarkMonitor®、Techstreet™など信頼のある製品ブランドを築いてきました。これらの製品は科学と学術研究、特許調査と工業規格、商標およびドメインブランド保護、知的財産マネジメント、製薬およびバイオテクノロジーなどの分野で今日のイノベーションの様々なライフサイクルをサポートしています。クラリベイト・アナリティクスは起業家精神に基づく新しい独立した会社となり、お客様のアイディアがより速く革新的なイノベーションとなるようにソリューションを提供してまいります。詳しくは Clarivate.jp をご覧ください。

情報出所: クラリベイト・アナリティクス

2018年6月26日(米国時間)

英文プレスリリースはこちら

>https://clarivate.com/blog/news/clarivate-analytics-releases-JCR-2018